

2月のことを別の言い方で如月と呼ぶことをみなさん知っていますか？この呼び方の由来として、まだ寒さが残っているため、衣（きぬ）をさらに重ねて着ることから「衣更着（きさらぎ）」という説もあるようです。暦の上ではもう春ですが、まだまだ寒さが続いています。風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルスに感染しないよう重ね着で暖かく過ごしましょう！

また、体育や昼休みの後、昼食前の手洗い・うがいは特にしっかり行いましょう！



☆ **かせ インフル エンザ** ☆
☆ **にかからないために** ☆
☆ **気をつけたいこと** ☆

<p>規則正しい生活習慣を守り、体調の維持につとめる</p>	<p>うがいや手洗いを習慣づける</p>	<p>部屋の換気をする</p>	<p>流行時は人ごみを避け、マスクで感染を予防する</p>
--------------------------------	----------------------	-----------------	-------------------------------

食物アレルギー調査票 (1, 2年生のみ)

アレルギー大丈夫？

2/17 (金)
×切

学級担任に提出をお願いします。



睡眠は **質** も大切…。

一生の3分の1は睡眠

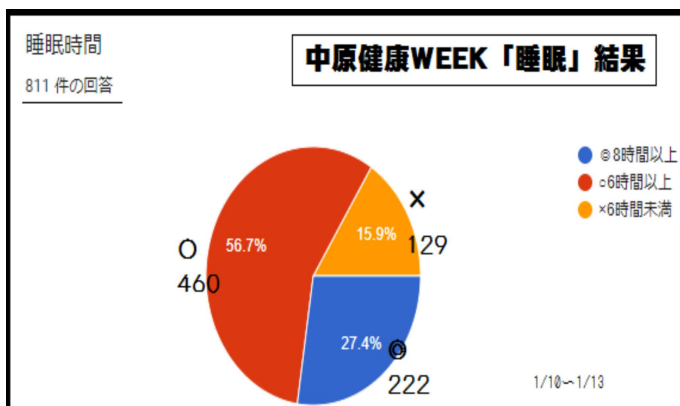


「寝る子は育つ」はよく眠る子どもは健康ですくすく育つという意味です。ところが最近「疲れた。」「だるい。」「眠い。」と嘆く生徒が増えているように思います。

1月の中原健康WEEKでも「早起きはできたけど早寝はできなかった。」という人が、どの学年も多い結果となりました。「早く寝れなかったので朝起きるのがつらかった。」との反省も…。

夜更かし、偏食、勉強、ストレスなど原因は様々ですが、日付が変わる前には布団に入り、8時間は睡眠をとるように心がけましょう！！

★睡眠の働き★



脳		情報を整理し記憶する 集中力・注意力の維持向上
心		感情をコントロールする力を 高める、意欲を向上させる
体		免疫力を高める、疲労回復、 体を成長させる

★受験を控えたみなさんへ★

公立高校共通選抜まであと2週間！当日に実力を十分発揮するためにも心身共にベストな状態に整えておくことが大切です。

【夜型から朝型へ】

深夜の方が集中して勉強できるという人もいますが、そろそろ「夜型」から「朝型」の生活リズムに切り替えたいものです。なぜなら、人間の脳は目覚めてから2～3時間後に効率よく働き始めると言われています。当日、脳をベストな状態で働かせるためには朝型の生活リズムの方が適しています。

最初は少しずつ時間をスライドさせて体を慣らしていきましょう。

そして、遅くとも試験の1週間～10日くらい前までには、朝型に切り替わっているようにしたいですね。

【朝食を食べよう】

脳は寝ている間にも働き続けているため、朝起きたときにはすでにエネルギー不足の状態です。その上、朝食を抜いてしまえば脳は十分に働くことができません。朝食で脳のエネルギー源であるブドウ糖(糖質・タンパク質)を摂取し、その他にタンパク質やビタミンなどの栄養素をバランスよくとりましょう。また、朝食を食べると体温が上がって脳の活性化を助けてくれます。

【夜食をとるなら】

夜勉強をしているとお腹がすいてきますね。夜中に食べ過ぎると、翌朝は空腹を感じず、朝食抜き、生活リズムの乱れにつながります。ですから、特に空腹を感じない人は、食べる必要はありません。

もしとるなら・・・

- ①軽食で温かく、消化のよい糖質を中心に疲労回復を助けるビタミン(野菜・果物・きのこなど)を加えた料理がおすすめ。

◆野菜雑炊・うどん など

- ②少なくとも就寝1～2時間前までに食べる。
- ③脂質を多く含む食品(インスタントラーメン・スナック菓子など)はさける。

【健康管理をしっかり】

不要不急の外出を控え、手洗いうがいを徹底するなど、感染症の予防を心がけてください。もし、体調を崩してしまったら焦らずゆっくり休養すること。無理をした方がかえって長引くことがあります。

合格祈願



言葉を信じていない人は、自分のことをも信じていない。

しかし、自分を信じていない人生を生きるのは、とても苦しくて大変だ。

言葉ではああ言ったけれども、本当はそう思っていない。

そんなふうには生きられない人生は不幸だ。

言葉と自分が一致していない人生は不幸だ。

だから、本当の自分はどこにいるのかを、人はあちこちに探し求めることになる。

しかし、本当の自分とは、本当の言葉を語る自分でしかない。

本当の言葉においてこそ、人は自分と一致する。言葉は道具なんかではない。

言葉は、自分そのものなのだ。

だからこそ、言葉は大事にしなければならないのだ。

言葉を大事にするということが、自分を大事にするということなのだ。

自分の語る一言一句が、自分の人格を、自分の人生を、確実に創っているのだと、

自覚しながら語ることだ。そのようにして、生きることだ。言葉には、万物を創造する力がある。

言葉は魔法の杖なのだ。

人は、魔法の杖を使って、どんな人生を創ることもできる。

それは、その杖をもつ人の、この自分自身の、心の構え一つなのだ。

古来より、日本では「言霊」(ことだれい)という言葉があり、「言葉には霊が宿っている」と信じて、言葉のもつ不思議な力に気づき、それを重要視してきました。声に出した言葉が現実の事柄に対して何らかの影響を与えると信じられ、良い言葉を発すると良い事が起こり、不吉な言葉を発すると悪い事が起こるとされています。

“ことば”を大切にしたいですね！

